

調べ方案内

作成者：戸田市立図書館／作成日：2016.11.30

なか せん どう

中山道の概要を調べるには



〒335-0021 戸田市大字新曽1707 TEL442-2800 HP <https://library.toda.saitama.jp/>

中山道は、五街道の一つで、江戸と京都を結ぶ江戸時代の重要な幹線でした。戸田は、板橋宿と蕨宿の間に位置し、南北に中山道が通っています。戸田に宿場はありませんでしたが、中山道を利用する人々は、荒川にあった戸田の渡しを使って行き来しました。

「中山道」について調べるためのキーワード

中山道、街道、戸田、江戸時代、戸田の渡し(戸田渡船場)、参勤交代、旅、道中記
オンライン目録(OPAC)、インターネット及び各種データベースを検索する際の参考にしてください。

テーマの棚に行って本を探す。

●図書館の本は一冊ずつ分類記号が付いています。棚の本は分類記号の番号順に並んでいます。
「中山道」に関する資料の多くは、次の分類記号に該当します。本を探すときの目安にしてください。

「中山道」に関する主な分類記号※これがすべてではありません。

031	百科事典	210.08	日本史 辞典	210.5	近世史	213.4	埼玉県の 歴史
291.3	関東地方 の地誌	291.5	中部地方 の地誌	521.8	建造物	682.1	日本の 交通史

中山道を調べるための本

●中山道の概要を調べるときは、郷土特集架「中山道」のコーナーの本が参考になります。

中山道の概要を調べる。

●広く浅く「中山道」の概要について調べるには、「百科事典」や「辞典」類を活用しましょう。

【百科事典】

書 名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『大百科事典』 19 巻	平凡社	1933	R031	本館2階・参考資料室
	p.417「ナカセンドー中仙道」 中山道の概要、距離及び全 68 駅の名前を調べられます。			
『日本大百科全書』 第 17 巻	小学館	1987	R031	本館2階・参考資料室
	p.429「中山道」 中山道の概要及び歴史を調べられます。			
『埼玉大百科事典』 4	埼玉新聞社	1981	T031	本館2階・郷土埼玉
	p.58～59「中山道」 中山道の概要を調べられます。 ※埼玉県域の中山道に関して詳細な記述があります。			

【日本史辞典】

書 名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『国史大辞典』 第 10 巻	吉川弘文館	1989	R210.0	本館2階・参考資料室
	p.597～599「中山道」 中山道の概要、歴史及び宿場名を調べられます。※参考文献あり			
『角川日本史辞典』 新版	角川書店	1997	R210.0	本館2階・参考資料室
	p.782「中山道」、p.1418～1419「近世交通図」 中山道の概要、各宿駅の常備人馬数、関所及び通行大名の数についてまとまっています。「近世交通図」では、街道の大まかな道筋、地名、主要な関所の名前等が分かります。			
『図録都市生活史事典』	柏書房	1981	R210.5	本館2階・参考資料室
	p.63～74「宿場町」 中山道等の街道筋にあった宿場の概要、町並み、宿場を構成する施設、街道の名物、助郷及び往還についてまとまっています。絵図が豊富なのが特徴です。			

【交通史辞典】

書 名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『日本交通史辞典』	吉川弘文館	2003	R682.1	本館2階・参考資料室
	p.660～661「中山道」 中山道の概要、名称、距離、歴史、主な通行者及び各地の名産品について調べられます。※参考文献あり			

【地名辞典】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『日本歴史地名大系』 11 埼玉県の名	平凡社	1993	R291.0	本館2階・参考資料室
	p.59～61「中山道」 中山道の概要、歴史、宿駅制度及び伝馬騒動について書かれています。			
『角川日本地名大辞典』11 埼玉県	角川書店	1980	T291.0	本館2階・郷土埼玉
	p.617～618「中山道」※参考資料室の棚にもあります。 中山道の概要を知ることができます。			

●もう少し詳しく知りたいときは、「中山道」について書かれた本を探しましょう。

【中山道関係資料】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『今昔中山道 ^{ひとり} 独案内』 新装版	日本交通公社出版事業局	1994	T291.5	本館2階・郷土特集棚
	p.8～15「中山道の歴史」 中山道成立以前から現代までの中山道の歴史を紹介しています。			
『中山道』	東京堂出版	1997	T521.8	本館2階・郷土特集棚
	p.6～16「総説」 中山道の歴史、経路、利用度及び宿場を調べられます。			
『中山道』(歴史の道調査報告書 第5集)	埼玉県教育委員会	1986	T682.1	本館2階・郷土特集棚
	p.14～20「第2章 中山道の概要」 埼玉県内に残る中山道の実態調査報告書です。中山道の歴史、里程、宿場、通行者及び中山道研究の現状を知ることができます。			
『中山道-武州・西上州・東信州-』 (街道の日本史 17)	吉川弘文館	2001	T682.1	本館2階・郷土特集棚
	p.50～191「第2章 中山道の歴史」 古代から現代までの中山道筋の歴史を調べられます。			

【埼玉県関係資料】

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『新編埼玉県史』 通史編 3	埼玉県	1988	T213.4	本館2階・郷土埼玉
	p.593～620「第5章 交通と流通」 正徳6年(1716)*までの中山道の概要及び宿駅制度を調べられます。 *1716年6月22日「享保」に改元			
『新編埼玉県史』 通史編 4	埼玉県	1989	T213.4	本館2階・郷土埼玉
	p.534～575「第3章第2節 伝馬負担の増大と宿・助郷」 享保元年(1716)*以降の中山道の助郷制度の概要を調べられます。 *1716年6月22日「享保」に改元			

『<さいたま>の秘密と魅力』	埼玉新聞社	2010	T291.3	本館2階・郷土埼玉
	p.90～126「<不思議>いっぱいの中道」 中道の宿場数、名称、呼び名、名所、日本一の規模を誇った大宮宿の規模について紹介しています。			

【戸田市関係資料】※渡船場に関する内容

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市史研究』 第3号	埼玉県戸田市	1979	T213.4	本館2階・郷土戸田
	p.3～26「中道戸田の渡し」 中道の途中にあった戸田渡船場の江戸から昭和時代までの様子及び名所旧跡について紹介しています。			
『戸田市史研究』 第4号	戸田市	1981	T213.4	本館2階・郷土戸田
	p.35～56「近世における中道戸田渡船場の一側面」 近世における渡船場の概要、戸田渡船場の成立の様子及び渡船制度について史料をもとに論じています。			

★中道に関する「調べ方案内」は、他にもあります。

[「中道の宿場を調べるには」](#) (634KB)

[「中道の通行者を調べるには」](#) (649KB)

[「中道の道筋を調べるには」](#) (547KB)

[「戸田の渡しについて調べるには」](#) (541KB)

[「江戸時代の「記録に登場する中道」を調べるには」](#) (669KB)

※リンク先は、PDF ファイルです。



今回、紹介した資料は、図書館で所蔵する中道に関する資料の一部です。